

(修正版)

第4回 日韓若手建築家によるワークショップ



【趣旨】

日本建築家協会近畿支部と韓国建築家協会釜山建築家会は、両団体間の建築文化交流及び相互理解増進を図ることを目的として相互交流に関する協定を締結しています。両団体は、相互間の自主性を尊重すると共に互惠平等の原則に基づいて、①会員間の交流及び友好増進 ②建築資料、刊行物及び建築情報の交換 ③共同研究、相互訪問及び互恵的な活動 ④その他建築文化発展に寄与できる活動を協力して行っていきます。

本ワークショップはこの協定に基づき企画したものです。日韓の若手建築家のワークショップを通じて、両国建築界の情報交流と親交の促進、また新しい建築文化を生み出す機会となる事をめざしています。昨年は大阪で開催し多くの成果を上げることができました。今年は8月に釜山を会場として開催します。

このワークショップの参加者を募集します。参加希望者の中から、書類審査により参加者を10人選定する予定です。趣旨をご理解の上、多くの方の参加を期待します。

【応募要項】

① 応募資格

- ・日本国籍で設計事務所所属若手建築家(40才未満)と建築家を目指す大学院生
(簡単な英会話ができること)

② 応募書類

- ・ポートフォリオ 書式自由 A4 2枚以内
経歴(JIA会員の方は会員番号記載)
実績となる竣工写真、図面、提案書 など
参加への意気込み

③ 日程

- ・応募期間 2012年6月14日～7月15日
- ・書類審査 // 7月下旬
- ・参加者発表 // 7月下旬

④ 申込方法

- ・下記応募登録書に必要事項をご記入の上、FAXにてJIA近畿支部事務局までお送り下さい
(メールでも申込可。但し必要事項の記入必須)
- ・応募書類はJIA近畿支部事務局までお送り下さい
2012年7月15日必着(郵送・宅配便またはPDFデータをメール提出可)

【ワークショップの概要】

① 参加者

- ・日韓両国から10人ずつ参加者を選出予定

② チーム構成等

- ・1チーム4人(両国2人ずつ)の5チームを予定

③ 日程 **18日(土)～23日(木) (5泊6日)**

~~2012年8月17日(金)～21日(火) (4泊5日) 予定~~

- 8月18日(土) 釜山入り、現地調査と概要説明
- 8月19日(日) ワークショップ作業
- 8月20日(月) ワークショップ作業
- 8月21日(月) プレゼンテーション・審査・表彰、パーティー
- 8月22日(火) 釜山地域の建築探訪
- 8月23日(水) 帰国**

④ 課題

- ・~~検討中(決定次第公表予定)~~ **別紙内容参照**

⑤ 会場・宿泊場所

- ・会場及び8月18日～8月22日の宿泊場所は主催者で準備する
- 場所：東西大(釜山広域市)

⑥ 参加費

JIA会員 25,000円

JIA会員外 30,000円(学生含む)

※参加費に含まれるもの

- ・ワークショップ期間の会場、宿泊場所、食事
- ・関西国際空港からワークショップ会場までの往復交通費

⑦ その他

- ・参加者自宅から関西国際空港までの交通費は参加者の負担とする。
- ・詳細は参加決定者に通知する。
- ・「海外旅行保険」に加入すること。(本会では保険加入はいたしません)

【審査委員 及び 表彰】

審査委員：日韓から各2人、賞は最優秀賞、優秀賞、修了証明書(参加者全員)

~~審査委員数人による審査を行い2チームに賞を授与する予定。賞は賞状及び記念品とする。~~

審査結果は、両団体の会報誌、新聞及び雑誌等に公表する。受賞者は、両団体が関係資料を掲載、展示など、啓発の目的に使用する場合は無償で貸与すること。

■お問合せ 社団法人 日本建築家協会近畿支部 国際委員会(事務局)
 〒541-0051 大阪市中央区備後町2-5-8(綿業会館) TEL06-6229-3371 FAX06-6229-3374
 E-Mail jia@bc.wakwak.com

JIA国際交流基金助成事業(申請中)

第4回日韓若手建築家によるワークショップ「応募登録書」

(FAX返信 06-6229-3374、またはe-mail jia@bc.wakwak.com)

応募者氏名	
勤務先・学校名	
連絡先	携帯NO. _____ e-mail _____

■ 課題テーマ

Transformation of Jagalchi

都市は成長と変化、誕生と消滅が絶え間なく生きている生命体のような存在と言える。チャガルチの水産物市場は過去の都市の機能的必要性によって生まれ、現在もその機能は維持されている。しかし、変化する周りの都市環境に対応し、来るべき未来には、現在とは異なる新たな機能と姿が要求されている。

今回のワークショップを通じ、変化する周りの環境に合ったこの敷地の望ましい未来像を提示し、釜山を代表する地域・チャガルチの都市的価値を見直す機会になることを願っている。



■デザインガイドライン

- **SITE** : チャガルチの水産物市場+露店商占拠路地
- **計画の範囲** : 敷地境界線内を原則とするが、SITEはプロジェクトの性格と関連し、埋め立てによる海の方へ拡張が可能。
- **Program** : 水産物市場の機能を他の地域に移転し、新たな機能が付与できる。
また、水産物市場の機能を維持しつつ、付加的に必要な施設を提示することも可能。
既存の水産物市場の建物を撤去またはリノベーション、あるいは両方とも可能。
機能提示の事例 : 水産物市場の再建築、ウォーターフロントの休憩スペース計画、露店商整備のための代替施設、小規模の文化スペースなど。

